

レミケード療法【5mg/kg】

【内科】100【クローン病】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 週ごとを1コースとする

Day	1	~
施行日	/	
レミケード	↓	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	ポララミン注 5mg 生食 100mL 30分
②	●レミケード【 】mg 生食 500mL 投与速度は「■注意事項」参照
③	生食 50mL 10分フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
レミケード	5mg/kg

■注意・確認事項

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- infusion reactionの発現に注意すること(発熱・血圧低下・アナフィラキシー様症状など)
- 初回投与後、2週、6週に投与し、以後8週間(最短4週間まで短縮可)の間隔で投与。
- 6週の投与以後、効果不十分又は効果が減弱した場合には、投与量の増量(10mg/kg)や投与間隔の短縮が可能
- 投与開始の30分間は緩徐に投与し、アナフィラキシー様症状がないことを確認後、点滴速度を速める。
- <レミケードの投与速度>
- 30mL/hrで開始 ⇒ 30分後 300mL/hrへ (約2時間で投与)
- 6週の投与以後、それまでの投与でinfusion reactionが認められなければ、点滴速度を上げて点滴時間を短縮することができる。(※最短でも1時間以上かけて投与すること)

入力 薬剤師	看護師	看護師